

創立 1980年10月8日



# ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0024 堺市堺区向陵中町2丁5-10 杉本ビル5-B・Tel:(072)255-1200 番

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 PANTARON Tel:(072)228-3988 番 (魚太郎直通電話)

URL : <http://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : [snrc@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:snrc@jasmine.ocn.ne.jp)

ガバナー(第2640地区) 辻 秀和(ツジ ヒデカズ)

ガバナー事務所 URL : <http://www.rid2640g.org/tsuji/>

E-mail : [tsuji2014-d2640@ivy.ocn.ne.jp](mailto:tsuji2014-d2640@ivy.ocn.ne.jp)

会長: 山ノ内修一 幹事: 塩見 守 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 藤永 誉

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

## 本日の例会

2015年4月3日(金)第1656回

卓話 「ロータリー雑誌フォーラム」

卓話者 坂田兼則 広報委員長

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

「バースディソング」

お客様の紹介

出席報告 会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(4月度)

坂田兼則会員(2日) 城岡陽志会員(19日)

三上 美江様(14日) 山中加須美様(23日)

池永智恵子様(29日)

○結婚記念祝い(4月度)

堀畑好秀会員(9日) 嶽盛和三会員(14日)

笹山悦夫会員(15日)

## 次回の例会

2015年4月10日(金)第1657回

卓話 「未定」

卓話者 畑中 一辰 会員

## 前回の例会

2015年3月27日(金)第1655回

例会変更&春の親睦家族会

3月28日(土)・29日(日)

於いて、高知県

<3月28日(土)の出席報告>

会員数	32名
出席会員	15名
欠席会員	17名
ビジター	0名
御家族	4名
2月20日(金)の出席率	78.13%

## 前々回の例会

2015年3月20日(金)第1654回

卓話 「ロータリーと私」

卓話者 徳田 稔 会員

今週の歌 「堺北RCの歌」

「いい日旅立ち」

お客様の紹介

出席報告 会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○皆出席表彰(3月度)

笹山悦夫会員(第2回)

<2月27日(金)の出席報告>

会員数	32名
出席会員	19名
欠席会員	13名
ビジター	0名
ゲスト	1名
2月13日(金)の出席率	78.13%



2014-15年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

Light Up Rotary

国際ロータリー会長 ゲイリーC.K.ホアン(台湾・台北RC)

## 卓 話 (3.20)

### 「ロータリーと私」

会員 徳田 稔



私は平成 11 年 4 月 23 日に入会しまして、早いもので丸 16 年です。

紹介者は新井会員・白木会員・松岡会員の 3 名です。

最初はのりくりかかわっていたのですが、白木会員が熱心に勧めてこられ、白木会員・松岡会員・城岡さんと私 4 人でゴルフに行った時、城岡さんが入会する方向でいたので、それなら私も入ろうかなと入会を決意しました。

1 年目は出席委員長に、3 年目には親睦活動委員長に任命されました。

その時の会長さんは池田会員、幹事さんは山ノ内会員。そして今年度も親睦活動委員長になり、会長は山ノ内会員です。

昔親睦活動委員会は理事の中に入っていなかったの下っ端の私でも委員長になれたのですが、色々な事を自分で計画実行し、とても大変だったと記憶に残っています。

今は親睦活動委員会の皆さんが一丸となって計画実行してくれますので、とても楽にさせていただいております、委員会の皆さんには感謝しております。

来週 2 8 日から 2 9 日は春の親睦家族旅行「さわち料理・かつおのタタキを食べよう」で高知県行きます。親睦活動委員会のみんなで楽しい旅行になるよう計画を立てて来ましたので、会員・ご家族の皆様には大いに楽しんでいただけたら幸いです。

## 会長の時間 (3.20)

### 「ロータリアンの行動規範」

会長 山ノ内修一



今日の朝刊のトップニュースで桂米朝さんの死去を知りました。89 歳だったとのこと。

品のある噺家さんだったと思います。遊び人的な噺家が多い中、清潔感のある人でした。

(しかし、ま、ホントのところは分かりませんが・・・ね)。好きな噺に「はてなの茶碗」というのがあります。そこに出てくる目利きの骨董屋の「茶巾さん」、秀逸だったなと思ひ出します。それにしてもこの桜の季節に逝かれるとは・・・、ふと西行の「願わくは 花の下にて 春死なん その如月の 望月のころ」という歌を思い浮かべました。ご冥福を祈ります。

ところで、話はごろっと変わりますが、3 月 9 日に、地区の代表幹事経由で国際ロータリー日本事務局からの「行動規範が変更となりました」というメールが転送されてきました。「ロータリアンの行動規範」が次のとおりとなったとのこと。

『ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。』

「行動規範」というものがあるということを知らなかった私は、調べてみました。と、以前のは、上の四つに加え「5. 事業や職業における特典を、ほかのロータリアンに求めない。」というのが付いていました。今回の変更はこれが削除されたようです。しかし、この5. は読んでも意味がよくわかりませんね。「2013年手続要覧」も見てみました。そこにはなんと8項目も出てきます。短い期間に大きく変わったようです。いずれにしてもロータリアンがロータリアンとして行動する際の「規範」です。参考にしてください。

## 会長の時間 (3.28)

春の親睦家族旅行「さわち料理・かつおのタタキをたべよう！」の旅

会長 山ノ内修一

3月28日。バスは定刻午前8時に出発。春の親睦家族旅行高知への旅の始まり。参加者は会員14名、家族4名、計18名。國井さんが見送りに来てくれました。バスはベンツ製のサロンカー。後部サロンで出発直後からビールを飲み始める。走りなれた高速道路もバスの窓から見る景色はいつもと違って新鮮。開放感を感じながら飲むビールの味は格別で「これぞ休日！」。

瀬戸大橋を渡り坂出近くの「さぬき麺業 宇多津店」で昼食。「釜揚げうどん」がおいしかった。やはり四国はうどんがうまい。ところでこの店に着いたとき、入口のそばに池永さんが座っていたのには驚きました。四国で仕事があつて車でこちらに回って来たとのこと。この人は神出鬼没で、国際奉仕でタイに行ったときにも同様のことがありました。その行動範囲の広さには驚かされます。

そのあと高知へ。高知に入って「龍河洞」と、明日は雨とのことで予定を変更し「桂浜」に行きました。「龍河洞」は1億7500万年という気の遠くなるような時間を経て出来た「鐘乳石」の洞窟で神秘的でした。細い通路、低い天井で頭を下げたり上げたりしながら歩きましたが、アップダウンが結構あり閉口しました。途中「しんどい坂」というのがあったのですが、本当にしんどく、ヒーヒーハーハー言いながら登りました。このところの体力の衰えを痛感（もうタバコも限界か・・・）。

「桂浜」では坂本龍馬の銅像を背に記念撮影。私はもう何度も来ていたので浜には降りず、ベンチでタバコを吸っていました。夕方でしたが大勢の観光客で賑わっていました。と、誰かの「高知は龍馬一人で持つてるようなもんやなー」という声が聞こえて来ました。まったく龍馬の力は偉大です。

桂浜をあとに宿泊する「城西館」へ。午後6時到着。と、ロビーに木畑さんがいました。ここでもビックリ。聞けば今夜の宴会のためにだけ飛行機で来て、明朝また飛行機で帰阪するとのこと。ご息の選挙準備で忙しい中わざわざ来てくれるとは・・・、嬉しいような申し訳ないような・・・。

城西館は140年の歴史があり、皇族の常宿としても使われていたそうですし、また政治家吉田茂との縁も深く「城西館」の看板は氏の揮毫によるものだとのこと。皇族が来られたときの写真や吉田茂ゆかりの品々がエントランスに飾られていました。

一風呂浴びて宴会は7時から。その前に今回は例会変更しての旅行ですので、まず例会。藤永さんが用意してくれた携帯天鐘で例会を開会し、私が「はなはだ簡単」な挨拶をして、閉会の天鐘。新井さんの乾杯発声で宴会開始。タタキを楽しみにしていましたが、そのカツオを藁で焼くところを見学できましたし、焼かれてすぐ出てきたタタキの味は

抜群。他の料理もまずまず。ひととおり飲み食べたあとで、仲居さんが「高知の座敷遊びをしましょう」ということで、「べろべろべーの神様」「菊の花」「箸拳」の3つの遊びを教えてくださいました。皆で大いに盛り上がりました。そのどれもがいかにも酒を飲ませるか（あるいは飲むか）という遊びで、いかにも酒好きで酒に強い高知の遊びだと思いました。

宴会は9時にお開き。カラオケで二次会。男ばかり10人ほど。曲目だけを並べると「ああ上野駅」「東京の灯よいつまでも」「忘れないさ」「襟裳岬」「銀座の恋の物語」「高校三年生」「十九の春」等々、酔いのせいで途中寝込んでしまいあとはおぼろ。。終えたのは10時半ごろ？酔った頭で昔の歌はいいなと思いつつも、もう少し若い歌を歌える人を増強する必要があると感じた。

翌29日は朝から雨。早朝ランニングをする予定だった同室の藤永さんは時間を持って余し気味。。朝風呂のあとバイキングの朝食。旅の開放感からかいつになく沢山食べた。

9時に宿を出発。まず宿の裏にある「龍馬の生まれたまち記念館」を見学。ここでは龍馬にまつわる品々が展示されているのですが、一番印象深かったのは中庭に置かれていた龍馬の姉の「乙女」の銅像。説明文では身長5尺8寸（約174cm）、体重30貫（約112kg）。想像以上に大きな女性だったようです。

それから「高知城」へ。傘をさしての移動でしたし、お城の石段に怖気づいた私は近くの喫茶店でコーヒータイム。時間つぶしに持参した直木賞作家西加奈子さんの「サラバ!」を読む。おもしろい（内心「何をしに高知へ。。」と思わぬでもなかったが。。）。

「土佐の日曜市」に続く道沿いにある喫茶店だったので、時々目を上げて窓の外に皆がお城から降りてくるのを待った。「土佐の日曜市」は元禄3年（1690年）以来300年以上の歴史をもつ。お城に続く追手筋に、全長約1.3km、野菜、果物、金物、打ち刃物、植木、等々の店が約500軒を並べる。中田さんと合流し左右の店を見ながら歩いた。中ほどにある「ひろめ市場」は雨宿りも兼ねてか大勢の観光客でごったがえしていた。

昼食は「得月楼」。宮尾登美子さんの小説「陽輝楼」の舞台になった有名な料亭。そのたたずまいは歴史を感じさせ、庭の手入れも行き届いていたし、通された座敷は非常に落ち着きました。硝子越しに満開の桜を見ながらの食事は最高。タタキもありました。昨夜のよりこのほうがおいしかった。「タレがちがう!」と誰かが。。

昼食のあと一路大阪へ。。旅の疲れからか車中寝ている人が多かった。堺には予定通り午後6時到着。

それにしても一泊2日の早かったこと。この楽しい旅行を企画してくれた徳田親睦委員長はじめ親睦委員の皆さんには大変お世話になりました。心から感謝申し上げます。また差し入れをしていただいた國井さん、米澤さん、池永さんにも厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。

## 委員会報告

### 社会奉仕委員会

#### 「3月度ダメ・ゼッタイ募金」報告

社会奉仕委員長 中田 学



今年度8回目の「ダメ・ゼッタイ募金」を3月20日の例会で行いました。今回は大変人気のある泉北堂の食パンを用意しました。以前は予約しないと買えなか

ったのですが、今は結構需要に合わせて焼いているみたいです。モチモチ感のある美味しいパンです。皆様の御協力に感謝致します。

#### 親睦活動委員会

### 例会変更及び「さわち料理・かつおのタタキを 食べよう」開催のご報告

親睦活動委員長 徳田 稔



3月28日(土)会員14名、家族4名にて高知へ行って来ました。第1日目予定のコース龍河洞、桂浜を経て城西館へ。城西館はとても素晴らしいホテルでした。かつおのタタキの実演も見せて頂きました。食事中城西館のおかみによって色々なゲームを楽しみました。第1日目は天候も良く、桜の開花も約7・8分咲でした。第2日目朝から雨の中、高知城と日曜市、それと「リョーマの休日」龍馬をもじった形の資料館見学もいたしました。昼食は又一流所で建物は文化財に指定されているとの事、内容も非常に良かったです。何事もなく無事2日間の親睦旅行を楽しんできました。参加者は少なかつた事が残念でした。我々も少し反省しています。次回より皆様出来る限り参加しましょう。以上報告と反省を致しまして終わりと致します。

#### 広報委員会

広報委員 中川 澄

### 「ロータリーの友 3月号のご紹介」



#### 横組み記事

##### 心は共に 東日本大震災 P19-22

2011年3月11日。あの日から4年になりますが、復興はまだ途上。「いつになったら元の生活に戻れるのか」。そんな思いをいだきながら、また、亡くなった人の面影を追いながら、生活をしている人は少なくありません。ロータリアンは、そんな被災者の方々の役に立てればと、4年たった今も支援を続けています。被災者の心に寄り添いながら……。

#### 縦組み記事

##### 和魂和才 すこやかに生きる漢方の知恵 P4-8

##### 千葉中央メディカルセンター和漢診療科・部長 寺澤 捷年

今の医学では、体の力が衰えたことを健全に保っていくのは不得手なものですが、日本は「漢方」という、体内の変化を体表で認識する、素晴らしい医療技術を現実に持っています。この「漢方」、すなわち「和魂和才」、この形の医療が実践できるように、日本のアイデンティティーをこれからも、大事に育てていきたいと思えます。

## S A A 報告 (3.20)

池田茂雄会員 所得税・消費税の確定申告、無事完了いたしました。ホッとしております。

新井茂文会員 2015年11月よりWSAアトランタで新しい仕事が始まります。対応策に嬉しい苦心しています。幸運に成るよう祈ります。

國井 豊会員 先週は「ちゃんこを囲んで」例会に欠席し、家族が大変お世話になり、有難うございました。

山ノ内修一会員 中川さん、藤永さん、青山大会完歩おめでとうございます。中川さんは当然ですが、藤永さんは、初参加で完歩はすごい！

嶽盛和三会員 武田様ご来会有難うございます。お久しぶりです。

中川 澄会員 藤永さん、青山大会完歩おめでとうございます。1時前のゴールは新記録です。

塩見 守会員 武田様ようこそお越し下さいました。ゆっくり過ごして下さい。

笹山悦夫会員 3回目の青山大会ウォークは樟葉でリタイヤしました。電車の快適さと日の明るい内に帰宅できた幸福感に感謝しました。

計 24,000円

## 幹事報告 (3.20)

(1)配布物 ・週報 ・ロータリーの友 3月号

(2)幹事報告

- ・次週3月27日(金)の例会は、例会変更及び「さわち料理・かつおのタタキを食べよう」の為、ごさいません。お間違いなきようお願い申し上げます。
- ・4月3日(金)の例会終了後、理事会がございますので、理事・役員の方はお集まり頂けます様お願い申し上げます。

## その他

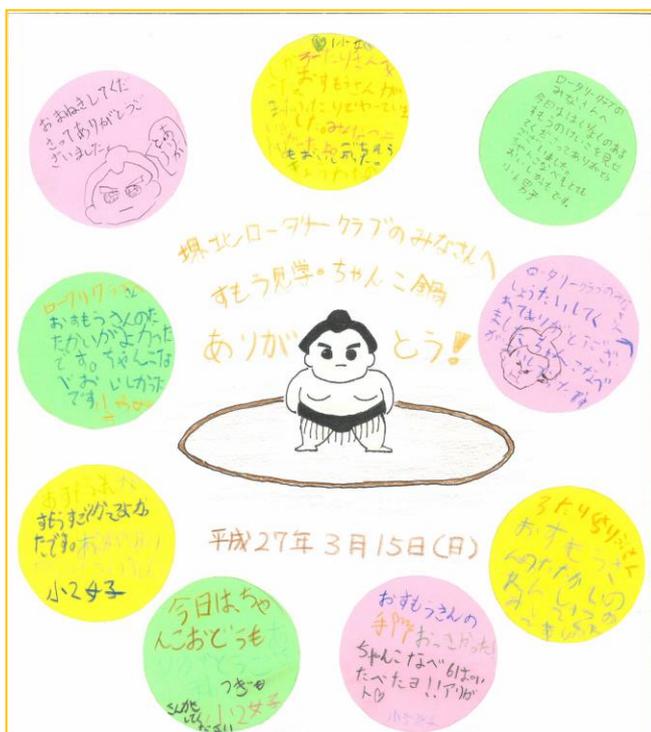
「清心寮からのお礼状」

3月15日に「清心寮の子ども達を出羽海部屋の朝稽古見学に招待」が開催され、寮長からお礼状と子どもたちからお礼の色紙を頂戴しました！

寮長の西嶋様より、

「普段では経験することができない相撲稽古見学は、子どもたちにとっても貴重な体験になりました。また、ちゃんこ鍋もたくさんご馳走になり、子どもたちはとても喜び、稽古部屋でお相撲さんと触れ合いながら食する時間は、子どもにとってはとても良い思い出になったことと思います。子どもたちが様々な経験を通し、心豊かに育ってくれることを願ってやみません。書中ながら御礼申し上げますとともに、今後ともご支援ご協力のほどお願い申し上げます。」

と嬉しいお手紙をいただきました。



# 春の親睦家族旅行 「さわち料理・かつおのたたきをたべよう！」の旅



「龍河洞」へ



ブルースカイと新井会員



本場の「かつおのたたき」とっても美味しかったです



記念撮影

2015年～16年度 理事役員・委員会委員一覧表(案)

2015/3/6-2

理 事 ・ 役 員				
会 長(理事)	坂田兼則	クラブ奉仕 (理事)	城岡陽志	
会長エレクト(理事)	中田 学	職業奉仕 (理事)	中川 澄	
副 会 長(理事)	辰 正博	社会奉仕 (理事)	塩見 守	
幹 事	藤永 誉	国際奉仕 (理事)	澤井久和	
S A A	池永隆昭			
会 計	池田茂雄			
そ の 他	副幹事 笹山悦夫	直前会長 山ノ内修一	直前幹事 塩見 守	
	副SAA・畑中一辰	(監査担当 國井 豊)		
相談役会	幹事 宇瀬治夫	構成員は主として 会長経験者	目的=クラブ発展に向けての提言及び人材育成	
部 門	委員会名	委 員 長	副委員長	委 員
クラブ奉仕部門 担当理事 城岡陽志	会員増強委員会	嶽盛和三	山中喜八郎	城岡・堀畑・宇瀬・塩見
	親睦活動委員会	城岡陽志	中川 澄	中田・塩見・藤永・畑中・池永・平野・奥野・笹山・澤井・宇瀬・米澤 小西・木畑・山田
	広報委員会	山ノ内修一	木畑 清	池田・米澤・笹山・平野
	出席委員会	徳田 稔	山中喜八郎	國井・奥野
職業奉仕部門 担当理事 中川 澄	職業奉仕委員会	中川 澄	辰 正博	山中・澤井・山崎
社会奉仕部門 担当理事 塩見 守	社会奉仕委員会	塩見 守	中田 学	宇瀬・嶽盛・辰
	新世代委員会	澤井久和	藤永 誉	平野
国際奉仕部門 担当理事 澤井久和	国際奉仕委員会	澤井久和	宇瀬治夫	嶽盛・泉谷・池永・小西
	ポータル財団委員会	山中喜八郎	新井茂文	三上・山崎
	米山奨学委員会	小西幹夫	澤井久和	北側・山田・米澤 米山カウンセラー 米澤邦明
会長直轄委員会	囲碁大会準備委員会	委員長 宇瀬治夫	副委員長 塩見・藤永	会員全員
35周年事業実行委員会	委員長 堀畑好秀	副委員長 中田 学		池田・宇瀬・嶽盛・藤永・畑中・ 小西・池永・笹山・塩見・中川・ 山ノ内
同 好 会	同好会名	代表世話人	世話人	
	写真同好会	米澤邦明	藤永	
	ゴルフ同好会	藤永 誉	中田、畑中	
	歩こう会	中川 澄	山ノ内、澤井	
	グルメの会	小西幹夫	木畑	
	囲碁同好会	宇瀬治夫	池田	
	落語愛好会	藤永 誉	奥野	

## エイズを題材とするドキュメンタリーでロータリーがテリーアワードを受賞



息子をエイズで亡くしたことがきっかけでエイズ予防活動を始めたロータリー会員、マリオン・バンチさん（左）。エイズで息子夫婦を亡くし、2人の孫を懸命に育てる南アフリカのマ・マリアさんとともに。

ロータリーの放送メディア部が制作したドキュメンタリー短編映画「Rotary Family Health Days」が、2015年テリーアワード (Telly Awards) の2つの賞を受賞しました。テリーアワードは優れた映像作品にのシルバー賞、オンラインビデオ・ブランドコンテンツ・エンターテイメント部門でブロンズ賞に輝きました。南アフリカの国営テレビ局である南アフリカ放送協会をはじめ、アフリカ各地のテレビ局がこの映画を放映しました。

「勇気が出るようなニュースや、社会のためにがんばっている人たちの姿を伝えることで、外部の人たちにロータリーの活動を紹介したかった」と、プロデューサーであるアンドリュー・チャドジンスキーは話します。

このドキュメンタリーでは、アフリカの地域社会が抱える HIV/エイズの問題に焦点を当てながら、米国と南アフリカの2人の女性の姿を追っています。エイズで娘夫婦を亡くした南アフリカのマ・マリアさんは、2人の孫と一緒に暮らしています。孫の世話をしながら懸命に生きる彼女の姿は、観る人に感動と勇気を与えます。

一方、米国アトランタのロータリー会員、マリオン・バンチさんは、エイズで息子を亡くしたことをきっかけに、全世界でのエイズ予防活動を始めました。「ロータリー家族健康デー (Rotary Family Health Days)」の支援もその一つです。

「息子を亡くしたことで、ビジネスウーマンとしての生活から、エイズ予防と人権のために闘う人生へと変わった」と語るバンチさんは、昨年10月、ロータリーの2014年「ウーマン・オブ・アクション」の1人としてホワイトハウスで表彰されました。ダンウッド・ロータリークラブに所属するバンチさんは、自ら設立したグループ、「Rotarians for Family Health and AIDS Prevention (家族の健康とエイズ予防のためのロータリアン)」の代表責任者を務めています。このグループは、保健プロジェクトに力を入れているロータリークラブの支援も行っています。

今年で5年目を迎える「ロータリー家族健康デー」は、アフリカのロータリークラブの後援の下、ガーナ、ナイジェリア、南アフリカ、ウガンダなど、医療不足の問題を抱えている国々で、HIV/エイズ検査やほかの病気の予防を目的とした医療を無料で提供しています。きっかけは、2010年、ウガンダのロータリー会員であるスティーブン・ムワンジさんが、さまざまな町で総合的な医療イベントをロータリーが実施するというアイデアを持ちかけたことでした。

「HIV/エイズに感染した人のいる家族には、大きな負担がのしかかります。特に、エイズ末期の息子や娘がいて孫の世話をしなければならぬ高齢者や、エイズで親を亡くした孤児たちにとって、その負担は計り知れません」とバンチさん。「これは、全世界を脅かす病気と闘うために団結する人びとのストーリーなのです」

ロータリーは2012年にも、ドキュメンタリー「世界でよいことをしよう：地元経済の発展」でテリーアワードのシルバー賞を受賞しています。

記事: Adam Ross ロータリーニュース 16-Mar-2015